コメコメを越えるのはコメコメだけ 鎌倉ライブ クオーターセンチュリー

25年目のCome Come Club

日時:2018年12月16日(日)9時から16時

場所:横浜日石ホール(JR桜木町駅 徒歩4分)

詳細はH.P.にてご覧ください→http://www.kamakuralive.net/

❷ 教育セッション

「25年前の私と心臓カテーテル、そして現在、未来」 金沢循環器病院 寺井 英伸先生

1年たてば人は変わる、四半世紀で世界も変わる

「みんなが知りたい 遠位橈骨動脈アプローチ」 東海大学 吉町 文暢先生

将来は指先からカテーテル? 患者様に優しい遠位橈骨動脈アプローチのすべてを語ります

- @Battle Talk 2018: カテーテル検査室をとりまく大人の事情
- 1. 進むも地獄、退くも地獄:メーカー担当者のカテ室訪問事情
- 2. 魔の2回生!?・ヒヤリハットから見た新人教育の問題点
- 3. ソロ社会日本におけるコメコメの人生設計 昇進 結婚 子育て etc
- ②ランチョンセミナー

「心電図セミナー」 さくら会 高橋病院 高橋 玲比古先生

ヨコハマ冬の風物詩!? 心電図セミナー2018、遂にマンネリ突入

②公募(1)「一枚の写真」

心臓血管領域の驚きの画像(静止画・動画)を募集いたします。応募要項は裏面をご参照下さい

◎公募(2)「あなたの施設のTRI 遠位橈骨動脈アプローチへの取り組み」

究極のTRI? DRIへの取り組み教えて下さい! 応募要項は裏面をご参照下さい

◎公募(3)「ポスターセッション@コーヒーブレーク※」

TRIに関する治療、研究、工夫、看護、栄養、事務 etc... なんでもポスターにして世界に発信!

奮って応募くださいね!クリスマスのヨコハマでお会いしましょう!



演題募集要項

◎「一枚の写真」

心臓血管領域の驚きの画像(静止画・動画)を募集いたします。珍しい疾患、合併症、成功例、チャンピオンデータなどなど、なんでもOKです。CT, MRI, アンギオなどの種類は問いません。発表形式はPCでのスライドプレゼンテーション(2,3枚)です。簡単な説明でプレゼンして頂きます。

- ·公募期間:2018年8月1日~10月31日
- ・メールにてお申し込み下さい。アドレス:kamakura.comecomeclub@gmail.com
- ・メールの件名は「一枚の写真 演題申し込み」として下さい。
- ・抄録については以下の通り、まとめて下さい。

タイトル、所属施設名 発表者所属 および 職種(医師、看護師、診療放射線技師、臨床工学師、臨床 検査技師…他)、発表者氏名、発表内容 (簡単に内容をお知らせください。字数制限はございません)

◎「あなたの施設のTRI・遠位橈骨動脈アプローチへの取り組み」

貴施設での遠位橈骨動脈アプローチに対する取り組みをご発表下さい(質疑応答を含んで10分)。遠位橈骨動脈アプローチにおける上肢固定、穿刺の方法における工夫。止血方法の紹介などなどDRIへの取り組みに関する事なら何でも結構です。他所のカテ室の現状を知ることで自施設を見つめなおす良い機会にもなります。また、コメディカルスタッフの意識の向上につながると考えております。

- 公募期間:2018年8月1日~10月31日
- ・メールにてお申し込み下さい。アドレス:kamakura.comecomeclub@gmail.com
- ・メールの件名は「あなたの施設のTRI 演題申し込み」として下さい。
- ・口演発表は最大5演題まで採択させて頂きます。
- ・抄録については以下の通り、まとめて下さい。

タイトル、所属施設名 発表者所属 および 職種(医師、看護師、診療放射線技師、臨床工学師、臨床 検査技師…他)、発表者氏名、演題名(全角50字以内)、抄録本文(全角720字以内)、ポスターへの変更 の可否

『ポスターセッション』

TRIが日本に導入されて20年以上が経過しました。皆様のご施設でTRIの関する工夫、症例、研究などをポスターにしてみんなに見てもらいませんか?。発表は会場設置の大型ディスプレイによるe-Poster形式+口演(1-2分)をしていただきます。

- · 公募期間:2018年8月1日~10月31日
- ・メールにてお申し込み下さい。アドレス: kamakura.comecomeclub@gmail.com
- ・メールの件名は「ポスター 演題申し込み」として下さい。
- ・抄録については以下の通り、まとめて下さい。

タイトル、所属施設名 発表者所属 および 職種(医師、看護師、診療放射線技師、臨床工学師、臨床 検査技師、栄養士、医事課など)、発表者氏名、演題名(全角50字以内)、抄録本文(全角720字以内)

※ プレゼンテーションの内容は、鎌倉ライブデモンストレーション運営委員会に帰属します。

